



2020年10月28日
静岡地区共同宣教司牧委員会

2020年度 第2回静岡地区共同宣教司牧委員会 議事録

1 日 時 2020年10月25日(日)14:00~15:40

2 場 所 静岡教会

3 出席者 21名(欠席者3名)

4 議 題

(1) 「静岡地区養成講座サポートチーム」の設置について

2021年度から「静岡地区養成講座サポートチーム」を設置することで承認。詳細は別紙参照。

(各意見)

- ・教会運営、コロナ禍でミサの開催についても苦労している。信徒や求道者への指導を司祭のみにたよるわけにはいかない。私たち信徒がしっかりとした指導をうけ、指導者を養っていくことが共同宣教司牧へつながるのではないか。
- ・静岡地区だけでサポートチームを構成するのは難しい。東部、静岡、志太榛原、西部の4地区で協力してやっつけばサポートチームを構成することができるのではないか。
- ・4地区でひとつの講座を開催すれば4地区から参加者を募ることができる。現状では養成を受けようと思うと横浜まで行く必要がある。年間10回も横浜へ行くのも大きな負担となる。せめて県内で開催できれば参加しやすくなるのではないか。
- ・小教区だけでできないことは地区でやる。地区だけでできないことは県でやる。まずは地区の活動として行う。
- ・静岡地区でスタートし、上手くいけば他の地区へ呼びかけ、静岡県全地区で運営していきたい。
- ・静岡県全地区を対象にサポートチーム静岡として活動する場合は、司教の許可が必要になる。
- ・将来、各講座を担当してくれそうな人を各小教区から推薦していただきたい。
- ・県外から講師を呼び開催するので参加費を5千円程度とする予定。
- ・必要な予算措置について次回役員会までに予算申請をしていただきたい。
- ・聖書で祈る会「レクチオ ディヴィナ」を開催する。

2020年12月5日(土)13:00~14:30 場所：静岡教会

(2) 静岡地区の今後について検討する会の設置について

来年2月の設置に向けて、各小教区において担当者を選んでいる状況。次の項目について確認した。

ア 会の活動内容、任期について

- ・活動任期は2年程度。最初の1年で現状把握、将来の推定。次年度に将来の方向性の検討。
- ・1年目の現状の把握については、過去からの財務状況、信徒数の変化、名簿上の人数だけでなく

ミサの出席数・出席者の年代、維持費納入戸数などのデータ収集、分析。将来の人口推計や各種統計などを参考にしながら将来の推定を行う。

- ・1年目と2年目で担当者が変わっても良い。

イ メンバーの人選について

- ・意欲のある人、言われたから来たというのでは困る。
- ・少し前の事を知っていて、現状も把握していることが望ましい。

(3) 会計担当より

2021年度の静岡地区共同宣教司牧委員会の各小教区負担金については、例年同様3%でお願いします。

(4) クリスマスのミサにおける感染症対策について各教会の情報交換

- ・草薙教会：ミサ参加者の名簿作成。祝賀会は行わない。
- ・清水教会：祝賀会はやらない。年齢制限はしないが人数は40人程度に制限。
- ・八幡教会：人数制限はしない。お年寄りには24日夜は避け、25日の昼への参加を呼びかけ。外国人研修生、語学学校の人参加が少なくなっている。
- ・静岡教会：10月からは入場制限を100人へ緩和した。クリスマスには満席(約200人)とするの方向で検討中。
- ・千代田教会：通常どおり

5 各部門報告

(1) 祈る部門

- ・12月までの司祭ローテーションを決定した。次回は2020/11/29(日)14:00~静岡教会
- ・2020年12月5日に開催予定の聖書で祈る会に必要な予算については、別途メールにて申請する。

(2) 伝える部門

<連合リーダー会>

- ・地区としての活動はなかなか難しいと判断し、今年度は活動を行わないことを決定した。
- ・2、3カ月に一度リーダー会は開催していく。11月と3月の横浜教区のリーダー会は中止。

<HP担当>

通常どおりの更新作業を行っている。ご意見ご要望はメール等で連絡ください。

(3) 証しする部門

<コムニタス>

コロナの影響で仕事が減少した外国籍の弱い立場、食べ物に困っている人達へ2回目の救援物資を配布。国籍：フィリピン、ブラジル、スリランカなど8か国。延べ人数：150名。配布地域：静岡、清水、焼津、藤枝、吉田、牧之原、富士、三島。救援物資：米365kg、カップ麺210食、缶詰350個、トイレットペーパー800ロールなど。詳細はHPへ報告書を掲載しますのでご覧ください。

(各意見)

・他地区の教会と共同で活動していくことはできないのか？

・他地区との連携をもっと強化していく必要がある。

・教区懇談会などの場で、同じ県内の他地区の人と関わりを強めることはできないのか？

→教区懇談会ではテーマが選定されており、それに基づいて小グループに分かれて分かち合いが行われる。各地区間の連携強化を意識した構成内容、テーマを教区へ提案してみても良いかもしれない。

・できる活動から少しずつ連携を進めていく必要があるのではないか。

<AOS>

・今年は訪船はありませんので、物品寄付の呼びかけもしません。ヘルメット下に被る毛糸の帽子は必要なので作り置きを提供は頂き、ストックしておきます。

(4) 各小教区から

<静 岡> 上杉助祭の司祭叙階式について、一粒会からも協力させていただきたいとの申し出あり。→具体的な日程が見えてきたら実行委員会の立ち上げなどを進めるので、その時に協力を依頼する。

<千代田> 12月6日(日)千代田教会50周年記念の司教ミサを行います。出席者は千代田教会信徒のみとする。50周年記念誌を作成したので配布する予定。

<八 幡> 教会裏に4車線道路ができる予定。門の位置変更を検討している。

<清 水> 教会建て替えについて、どのように進めるか検討しているが、教区からの説明を受けてから、具体的な検討をすることになる。

<草 薙> 特になし。

6 次回開催予定

役員会 2021年2月10日(水)19:00~静岡教会

委員会 2021年2月21日(日)14:00~静岡教会

※この予定に変更がなければ、改めて開催通知は行いませんので各自で予定してください。

以 上